

日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるもので、また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

## 『平成30年7月豪雨』で被災された皆様に 心よりお見舞申し上げます。

### ■林野庁林政部木材産業課より要請

仮設住宅の建設や復旧土木工事の早急かつ円滑な実施に資する  
「平成30年7月豪雨」における  
災害復旧及び復興対策木質資材の供給確保について

- ①特に仮設住宅の建設に必要な杭丸太等の生産・流通に対して優先供給等適切な対応を要請
  - ②被災地の早期復旧に資するため、木質資材の買い占めや売り惜しみがないようお願い
- 以上に関する問題が万一生じた場合等は、林野庁林政部木材産業課へ速やかに情報提供をお願いします。

### ■問合せ・連絡先

林野庁林政部木材産業課 総括課長補佐	大道 一浩
課長補佐（流通班）	牛尾 光
課長補佐（住宅資材班）	川原 聰

## 平成30年度中国支部総会を中止しました

平成30年7月11日、リーガロイヤル広島にて開催予定でしたが、「平成30年7月豪雨」で各地に甚大な被害が発生したため、本年度の中国支部総会を中止しました。総会での審議が予定されていた議案内容は、支部組合員に送付され、7月25日までに議案承認書及び委任状の提出社数により「平成29年度事業報告の件」「平成29年度収支報告の件」「平成30年度事業計画（案）の件」「平成30年度収支予算（案）の件」全てが承認されました。

## 平成30年度合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会の実施

今回は、従来の研修会に併せて、登録実施機関等の専門家による「クリンウッド（合法伐採木材）」普及促進のための説明会を実施いたします。

なお、認定事業者の研修終了者には受講証明書を発行します。まだ認定事業者でなくても、今後、認定申請を検討される木材関連事業者にも広くご参加いただけます。

今年度の支部単位の実施計画について、ご要請・ご要望を日合商本部事務局へお寄せください。

### 開催日程・会場が確定している2018年認定事業者研修会

支部	日程	会場
中部日本	9月18日（火）	ウインク愛知
北海道	9月21日（金）	アクセス札幌
東京（東京地区）	10月04日（木）	木材会館
東北（南地区）	10月24日（水）	仙台卸商センター

# 私は10年洗わない。

※1 大嫌いなファンのおそうじが、10年間不要。

2018.6.22 ホテル日航金沢にて 参加 58名

## 平成30年度 北陸支部 総会

辻利陽支部長による挨拶につづいて第一部 総会を開催。「平成29年度事業報告の件」「平成29年度会計報告の件」「平成30年度事業計画の件」「平成30年度収支予算（案）の件」が全会一致で承認されました。第二部 講演会は、(株)モス ホテル日航金沢 代表取締役社長 興津俊昭氏による「北陸新幹線開業 ピフォー&アフター」を聴講。第三部 懇親会で親睦を深めました。 辻利陽支部長の挨拶



講演会「北陸新幹線開業 ピフォー&アフター」の講師は(株)モス ホテル日航金沢 代表取締役社長 興津俊昭氏

2018.7.05 ホテルグランドパレスにて 参加 120名

## 東京支部 第41回通常総会

小川明範支部長による挨拶につづいて第一部 通常総会を開催。「平成29年度事業報告及び収支報告書承認の件」「会計監査報告」「平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件」「役員改選に関する件」「会勢強化に関する件」「その他」が審議され全会一致で承認されました。第二部講演会は、国土交通省 住宅局 住宅生産課課長 長谷川貴彦氏より「平成30年度 住宅生産行政の動向について」の情報が提供されました。第三部 懇親会には日合商本部より足立建一郎理事長が出席し、親睦を深めました。



小川明範支部長が挨拶  
懇親会で挨拶に立つ  
足立建一郎理事長



講演会の講師は国土交通省 住宅局 住宅生産課課長 長谷川貴彦氏

2018.7.18 ANAクラウンプラザホテル福岡にて 参加 80名

## 第41回 九州支部 総会

越智通広支部長挨拶につづいて、第一部総会、第二部セミナー、第三部懇親会を開催。総会では、「平成29年度事業報告及び収支報告・監査報告」「平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）」「任期満了に伴う役員（理事）・総代改選の件」「九州支部役員の改選に関する件」「平成30年度新規会員入会（案）承認の件」が、全会一致で承認されました。セミナーは、『暴力団の現状と対策』をテーマに、福岡県警察本部暴力団対策部 組織犯罪対策課 調査官兼課長補佐 警部 徳永英樹氏を講師に迎えて開催しました。



支部長挨拶に立つ  
越智通広支部長



総会の役員席

2018.7.11 中島屋グランドホテルにて 参加 15名

## 平成30年度 静岡地区支部 総会

原川誠地区支部長挨拶につづいて第1部 総会、第2部 講演会、第3部 懇親会を開催。総会では、「平成29年度事業報告承認の件」「平成29年度収支決算承認の件・会計監査報告」「平成30年度事業計画案承認の件」「平成30年度収支予算（案）承認の件」が、全会一致で承認されました。講演会は、(株)ダンクソフト代表取締役 星野晃一郎氏を講師に迎え、「創業20年からの変革、社員主導の働き方改革とは？」を落題に講演いただき、懇親会でおおいに親睦を深めました。



原川誠地区支部長  
挨拶



星野晃一郎氏を  
講師に迎えた講演会

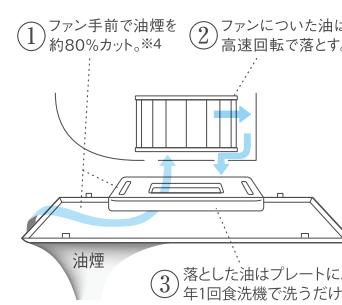
私は10年洗わない。

※1 大嫌いなファンのおそうじが、10年間不要。

※2

※1:2015年、20~60代の主婦300人への当社アンケート調査より。※2:10年使用相当の汚れ付着での基本性能試験の値。(当社調べ)※3:ファンは10年に1回、プレートは1年1回のお手入れが必要です。※4:優良住宅部品評価基準換気ユニット(台所用ファン)の油捕集効率試験での値より。

使い終わると、ファンが自動で高速回転し、油を落とします。



Panasonic  
Homes & Living

ほっとクリーンフードは  
バナソニックの  
キッチン付属品となります。  
単品販売は  
行っておりません。



※3  
全自动おそうじファン付  
[ほっとクリーンフード]

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 マーケティング本部 住建商品営業部  
〒105-8301 東京都港区東新橋1丁目5番1号 TEL.03-6218-1131 (代表)

Wonders!  
by Panasonic

## 林野庁より公表された「平成30年度第1回木材需給会議」の検討結果

### 主要木材の入荷量

注: ◇国産材: 製材用は製材工場への入荷ベース、合板用は合板工場への入荷ベース、外材及び輸入合板: 港頭入荷ベース、国内製造合板及び構造用集成材は製造ベース  
◇合板国内製造の実績値は、農林水産省「合板統計」による

四半期	区分	丸太							輸入製材品						合板			構造用集成材																									
		国産材			輸入丸太				米材			欧州材			南洋材		北洋材		NZ/チリ		計		国内製造		輸入		計																
		製材用	合板用	計	米材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計	米材	欧州材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計	米材	欧州材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計	国内製造	輸入	計	国内製造	輸入	計																
平成30年	1-3月 実績	実数(千m <sup>3</sup> )	3,144	1,067	4,211	701	44	28	131	904	492	656	103	177	118	1,546	786	713	1,499	375	196	571	前年比 (%)	100.1	119.5	104.4	98.0	200.0	96.6	195.5	108.5	94.8	91.7	91.2	108.6	132.6	96.7	102.9	91.8	97.3	100.0	89.5	96.1
	4-6月 見込み	実数(千m <sup>3</sup> )	3,200	1,090	4,290	670	44	35	85	834	530	690	110	170	81	1,581	810	761	1,571	390	210	600	前年比 (%)	101.5	108.3	103.1	102.4	112.8	66.0	81.0	98.0	91.9	94.4	89.4	95.0	95.3	93.3	101.8	107.3	104.4	100.0	97.2	99.0
	7-9月 見通し	実数(千m <sup>3</sup> )	3,000	1,120	4,120	630	20	25	90	765	530	710	105	140	90	1,575	820	668	1,488	370	210	580	前年比 (%)	103.6	115.3	106.5	95.5	36.4	92.6	88.2	90.6	96.5	98.2	92.1	90.9	111.1	97.2	100.5	99.0	99.8	91.4	95.9	92.9
	10-12月 見通し	実数(千m <sup>3</sup> )	3,100	1,150	4,250	600	20	25	110	755	540	690	105	120	91	1,546	840	746	1,586	370	200	570	前年比 (%)	97.8	115.5	102.0	104.2	54.1	113.6	105.8	102.2	97.5	104.9	88.2	100.8	91.9	99.8	100.7	100.4	100.6	93.7	93.5	93.6
	年計	実数(千m <sup>3</sup> )	12,444	4,427	16,871	2,601	128	113	416	3,258	2,092	2,746	423	607	380	6,248	3,256	2,888	6,144	1,505	816	2,321	前年比 (%)	100.7	114.5	104.0	99.8	83.7	86.3	110.1	99.7	95.1	97.1	90.2	98.7	107.3	96.7	101.4	99.4	100.5	96.2	94.0	95.4

森の逸品、銘木フローリング  
**銘樹**  
MEIYU

選ばれし銘木の物語を、住まいへ



銘木を2mm厚の挽き板として  
贅沢に使用した  
**「銘樹・ロイヤルセレクション」**

永大産業株式会社 お客様相談センター 0010-685-110 E-mail:cs@eidai-sangyo.co.jp  
http://www.eidai.com

EIDAI 検索 [詳しくはホームページでご確認ください。]

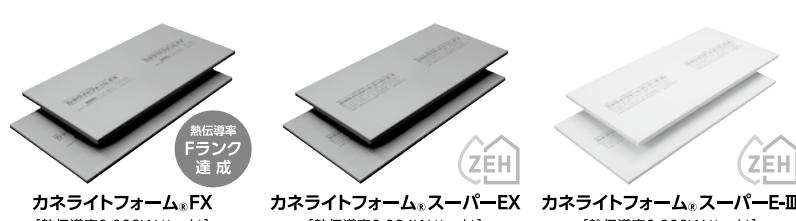
**KANEKA** カガクでネガイをカナエル会社

ZEH、HEAT20など、ますます高まる断熱要求に対応する“高性能断熱材”

**カネライトフォーム®の3大特性は、**

- 薄型でも高性能** だから壁の厚みを抑えられます
- 外張り、充填** どちらの断熱工法にも使えます
- 吸水・吸湿性がほとんどありません**

独立した小さな気泡の中に気体を閉じ込めることにより、熱伝導の三要素として知られる「伝導・輻射・対流」を抑制し、熱を効果的に遮断します。



カネライトフォーム® FX [熱伝導率0.022W/(m·k)]    カネライトフォーム® SUPER-EX [熱伝導率0.024W/(m·k)]    カネライトフォーム® SUPER-E-III [熱伝導率0.028W/(m·k)]

カネライトフォーム®は、建材トップランナー制度対象製品(区分名:押出法ポリスチレンフォーム断熱材)です。

製造 株式会社 **カネカ** Foam & Residential Techs Solutions Vehicle 販売(問い合わせ先) **カネカケンテック株式会社** 住環境事業部

本社・東日本営業部 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3 TEL:03(3596)7011  
西日本 営業部 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町4-4-10 TEL:06(6205)3621

\*「カネライトフォーム」は、株式会社カネカの登録商標です。 パソコン／スマホから検索できます。 カネカケンテック 検索

「スタイロフォーム」が熱伝導率0.022W/m·k以下を実現!

DOW Building Solutions

Fランク相当断熱材 **スタイロフォーム FG**  
JIS A 9511: A種押出法ポリスチレンフォーム保温板 3種b A-XPS-B-3b

**✓ 従来のスタイロフォームの優れた性能を継承**  
スタイロフォームFGは、従来のスタイロフォームが持つ圧縮特性、酸素指数26/パーセント以上、吸湿・吸水が少ない特性を有しています。

**✓ ノンフロン・ノンホルムアルデヒド・PRTR物質<sup>※</sup>不使用**  
ダウ化工の製品開発コンセプトのひとつである、「地球に優しい製品作り」に一貫して取り組み、ノンフロン・ノンホルムアルデヒド(F☆☆☆☆等級)・4VOC基準適合製品であるのはもちろんのこと、PRTR法の化学物質も使用しておりません。

<sup>※</sup>PRTR物質:有害性が疑われる化学物質、トルエン・キシレン・塩化メチレン・エチルベンゼン等

**✓ 既存製品の約20%の厚み低減が可能**

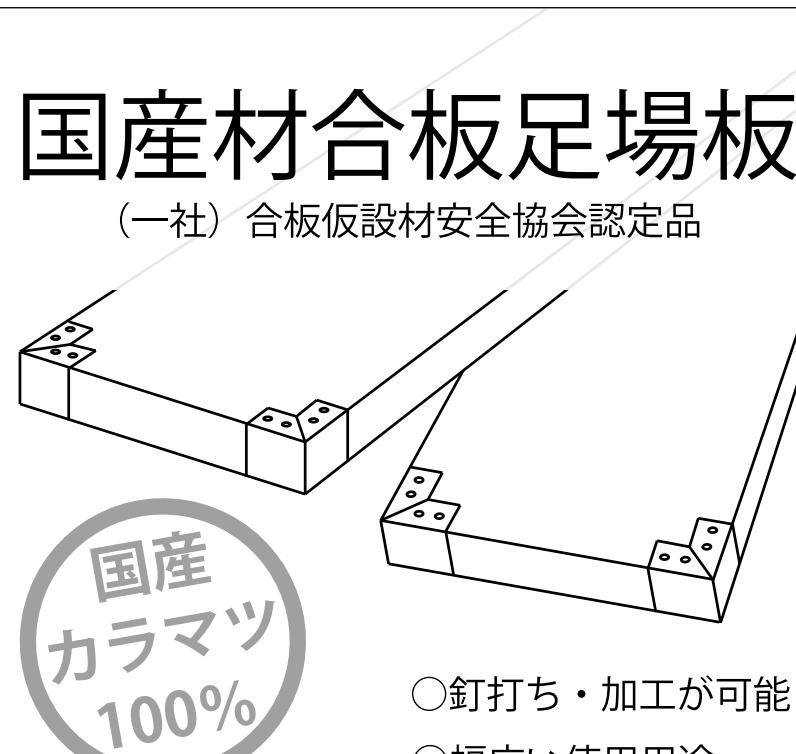
**✓ マテリアルリサイクル可能**

**✓ グリーン購入法特定調達品目(断熱材)適合**

**Dow タウ化工株式会社** 本社 / 〒140-0002 東京都品川区東品川2丁目2番24号 天王洲セントラルタワー11階  
フリーダイヤル ☎ 0120-113210(イミズイロ)  
http://www.dowkakoh.co.jp

# 国産材合板足場板

(一社) 合板仮設材安全協会認定品



○釘打ち・加工が可能  
○幅広い使用用途

**KEY-TEC** 株式会社キーテック

Tel 136-0082 東京都江東区新木場1-7-22  
新木場タワー8階  
Tel: 03-5534-3741 FAX: 03-5534-3750  
http://www.key-tec.co.jp

## 概要

2018年5月の新設住宅着工戸数は79,539戸（前年同月比1.3%増）で2カ月連続の増加となった。その内、木造住宅は43,399戸（同比3.0%減）で先月の増加から一転再び減少となった。季節調整済年率換算値は99.6戸で前月比0.4%増、2カ月連続の増加となる。

利用関係別では持家が23,321戸（前年同月比2.2%減）で4カ月連続の減少、賃貸は31,083戸（同比5.7%減）で12カ月連続の減少、分譲は23,944戸（同比12.2%増）で2カ月連続の増加となった。分譲の内訳はマンションが11,861戸（同比20.7%増）で2カ月連続の増加、戸建では11,944戸（同比5.8%増）と2カ月連続の増加となった。持家及び賃貸は減少したが、分譲住宅が増加した為、全体で前年同月比1.3%の増加となった。

建築工法別ではプレハブが9,870戸（同比11.5%減）で12カ月連続の減少、2×4は8,464戸（同比12.2%減）で先月の増加から再びの減少となった。

## 国内・外合板の供給量

5月の国内合板生産量は26.3万m<sup>3</sup>（前月比97.3%、前年同月比103.2%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は25.2万m<sup>3</sup>（同比96.7%、103.6%）

となり、出荷量は24.1万m<sup>3</sup>（同比96.0%、100.1%）で在庫量は14.1万m<sup>3</sup>と2年8カ月ぶりに14万m<sup>3</sup>台まで回復した。

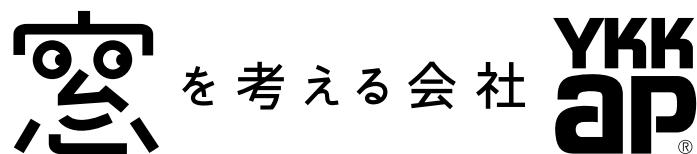
輸入合板の5月度入荷量は27.6万m<sup>3</sup>（前月比103.4%、前年同月比107.0%）となった。国別入荷量はマレーシアが9.7万m<sup>3</sup>、インドネシアが9.1万m<sup>3</sup>、中国が6.6万m<sup>3</sup>となっており、若干予想を上回る入荷となった。

## 今後の見通し

国内針葉樹合板は5月に引き続き6月も低調な荷動きとなった。特に木建ルートは落ち込みが大きい状況となっている。6月は稼働日が多いこともあってメーカー生産量は増加したようだ。出荷量も5月比で増加するが、メーカー在庫量は適正水準以下の15万m<sup>3</sup>前後と推測される。7月以降昨年並みの出荷量があればバランスが取れ、価格の乱れも改善してくると思われる。

輸入合板については、4月、5月と入荷量が多く港頭在庫は若干増加していることもあり、6月は国内価格の上昇も落ち着きをみせた展開が続いた。産地での原木事情は多少の改善はみられるものの根本的な問題解消には至っておらず、現地製品価格も上昇しており、今後も国内価格は緩やかに上昇基調をたどっていくと思われる。

合板市況と今後の見通し  
日本合板商業組合東京支部  
東京都ペニヤ板問屋協同組合  
新風会  
猪爪清和



YKK AP株式会社  
<http://www.ykkap.co.jp/>

## 木造軽組 外壁下地用耐力面材

## タイガーレックス EXボード

防水性と防カビ性を高めたセッコウ系耐力面材 [厚さ 9.5mm]

- シンプルな防火構造 小屋裏等は、面材を省略可能
- 火に強い 不燃認定材料
- 優れた透湿抵抗 透湿抵抗は非常に高く、壁内部の結露防止に有効
- 寸法安定性 面材のあれば、反りが生じにくい
- 優れた施工性 加工が容易



**YOSHINO**  
安全で快適な住空間を創る吉野石膏

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル  
ホームページ(URL) <http://www.yoshino-gypsum.com/>

●お問い合わせは 吉野石膏DDセンター／03(3284)1181



セイホクグループは  
国産材の活用を積極的に推進し  
『木材自給率50%の実現』に貢献したいと考えています

**AKG50作戦**  
展開中!

A (あらゆるところに)  
K (国産材)  
G (合板を利用して)  
50 (木材自給率50%達成!)

セイホク株式会社	宮城県石巻市重吉町1-7	TEL:0225(22)6511	FAX:0225(95)5867
西北プライウッド株式会社	宮城県石巻市重吉町1-7	TEL:0225(22)6511	FAX:0225(95)5867
秋田プライウッド株式会社	秋田県秋田市川尻町字大川反232	TEL:018(823)8511	FAX:018(862)1513
新秋木工業株式会社	秋田県秋田市向浜1-8-2	TEL:018(823)7265	FAX:018(864)8397
ホクヨーフライウッド株式会社	岩手県宮古市磯鳴2-3-1	TEL:0193(62)3333	FAX:0193(63)3661
株式会社カリヤ	岩手県宮古市刈屋13-11-2	TEL:0193(72)2255	FAX:0193(72)3107
宮古ボード工業株式会社	岩手県宮古市磯鳴1-6-36	TEL:0193(62)0511	FAX:0193(62)0417
北上プライウッド株式会社	岩手県北上市和賀町後藤2地割112-1	TEL:0197(73)5500	FAX:0197(73)5505
森の合板協同組合	岩手県中津川市加子母5371-17	TEL:0573(79)5120	FAX:0573(79)5121
松江エヌエル工業株式会社	島根県松江市八束町江島1376-2	TEL:0852(76)3730	FAX:0852(76)3901
アミリーボード株式会社	熊本県水俣市袋赤岸海50	TEL:0966(63)2141	FAX:0966(63)2145
アイプライ株式会社	東京都文京区本郷1-25-5	TEL:03(3816)3366	FAX:03(3816)3692
	秋田県秋田市川尻町字大川反232	TEL:018(823)0511	FAX:018(863)8452

URL <http://www.seihoku.gr.jp/>  
<http://www.aplywood.co.jp/>



未来を想う「地球樹」

私たち、環境に配慮した高品質な建築資材を通じて、  
より豊かな未来の創造に協力しています。

Itochu Kenzai Chikyugi  
伊藤忠建材株式会社

## 合板需給検討委員会が 「平成30年度第1回木材需給会議」に向けて提出

### 合板 短期需給見通し

(Unit : 1,000m<sup>3</sup>)

	供給	需要(出荷)			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板
2018(H30)1-3	前回予測 実績	(1,522) 1,498,539	(790) 785,883	(732) 712,656	(1,480) 1,488,628	(770) 777,628	(710) 711,000
4-6	前回予測 見込み	(1,501) 1,571,000	(810) 810,000	(691) 761,000	(1,500) 1,470,000	(800) 790,000	(700) 680,000
7-9	前回予測 見通し	(1,450) 1,488,000	(810) 820,000	(711) 668,000	(1,540) 1,530,000	(830) 830,000	(710) 700,000
10-12	見通し	1,586,000	840,000	746,000	1,560,000	840,000	720,000
	計	6,144,000	3,256,000	2,888,000	6,049,000	3,238,000	2,811,000

### ●国内合板の概要

平成30年1~3月実績は、在来工法の面材耐力壁用途の構造用合板が増加傾向、フローリング用針葉樹合板等の非構造用途が堅調に増加で推移。4~6月見込みは、住宅着工戸数の前年比減の傾向が予想されることが需要減少要因だが、針葉樹構造用合板の面材耐力壁や非住宅用途、非構造用の供給側の後押しが進む。また今まで比較的構造用合板の引き合いの強かった九州地区も落ち着きを見せており、前年同期比で減少。7~9月見通しは、住宅着工戸数は前年比水準に回復するとみられる。また建築基準法一部改訂により非住宅分野での建築物木造化も追い風となり、用途拡大が期待される。オリンピック需要についても合板型枠などの使用が顕在化していくと予想され前年同期比で増加。10~12月見通しは、消費税増税前の住宅着工駆け込みに向けて、持家などの木造住宅の着工数は回復してくると予想され、前年並みの見通し。

### ●輸入合板の概要

平成30年1~3月実績は、前年のマレーシアサラワク州の税率引き上げ、丸太出材不足の中、駆け込み発注分の集中入荷の余韻は残るが、入荷は前年同期比減。4~6月見込みは、フロアーフラットのアルカタ合板のコンテナ入荷や、価格の先行き高、丸太不足から製品の手当が見られ、高い水準の入荷量。対して出荷量は、薄物・中厚合板などの品薄間の強いものが入荷水準に対応、過剰な入荷量アイテムは在庫が積み増し。木造住宅着工数は弱含みでの推移が見込まれ、国内合板への転換や代替が加速的に進んでいることから出荷量は前年同期比減。7~9月見通しは、前期のラマダン(断食月)の影響で生産が落ちることに加え、マレーシアサバ州の原木輸出禁止発表による一層の現地調達価格上昇の影響で契約見合わせの結果、供給(入荷)は減少。対して出荷は、住宅着工戸数の前年並みへの回復が予想されることから持ち直し、安定感のあるアイテムの引き合いは続くことが予想され、前年同期比増。10~12月見通しは、供給(入荷)増には厳しい環境が続くと思われるが、国内合板等で代替の効かない品薄アイテムでは引き合いの衰えは見られず、入荷量水準は出荷されると予想され、出荷量は前年同期比減だが、量的には平成30年のピークとなる見通し。

### 東京の合板卸売り価格

(円) ※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より  
(注) 1車両(10トン) 間屋売り価格・90日手形 (JAS 製品)

品目	6月26日	前週比	7月3日	前週比	7月10日	前週比	7月17日	前週比	7月25日	前週比
ラワン JAS F☆☆☆☆☆	2.3mm T2	650	0	650	0	650	0	650	0	0
	4.0mm "	780	0	780	0	780	0	780	0	0
	5.5mm "	910	0	910	0	910	0	910	0	0
	9.0mm "	1,540	0	1,540	0	1,540	0	1,540	0	0
	12.0mm "	1,840	0	1,840	0	1,840	0	1,840	0	0
針葉樹構造用(ネダノン)	F☆☆☆☆☆ 12mm C-D	1,150	0	1,150	0	1,150	0	1,150	0	0
	F☆☆☆☆☆ 24mm 実付	2,570	0	2,570	0	2,570	0	2,570	0	0
	F☆☆☆☆☆ 28mm 実付	2,870	0	2,870	0	2,870	0	2,870	0	0
	F☆☆☆☆☆ 9mm 3×10	1,980	0	1,980	0	1,980	0	1,980	0	0
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	1,350	0	1,350	0	1,350	0	1,350	0	0
輸入・構造用	F☆☆☆☆☆ 12mm JAS 製品	1,430	0	1,430	0	1,430	0	1,430	0	0

平成30年6月27日現在

北海道	-④-0007	マルカ北海化成(株)	代表取締役	蚊野 裕一
北海道	-④-0009	(株)アオハボード	代表取締役社長	滝本 智
東北	-④-0008	大蔵産業(株)	代表取締役	渡山 之後
北関東	-④-0004	コーウ(株)	代表取締役	馬場 秀樹
北関東	-④-0005	ミズノ(株)	代表取締役社長	水野 美和
北関東	-④-0007	ヤマワ合板(株)	代表取締役	若林 郁夫
北関東	-④-0011	(株)ブルケン・マルタマ	代表取締役	赤星 章博
北関東	-①-0073	(株)タカキプレカット狭山工場(プレカット日高工場合む)	代表取締役	高木 裕
東京	-④-0027	マルシン建材(株)	代表取締役	梶本 芳則
東京	-④-0033	(株)押本商店	代表取締役	川田 宏之
東京	-④-0038	吉川ペニヤ(株)	代表取締役	吉川 雄貴
東京	-④-0039	(株)角吉商店	代表取締役	吉田 保彦
東京・長野	-④-0040	(株)丸富	代表取締役	鈴木 文雄
東京・新潟	-④-0043	(株)カヤノ	代表取締役	矛野 与志樹
東京・静岡	-④-0044	池田ペニヤ(株)	代表取締役	池田 道昭
東京	-④-0045	和以美(株)	代表取締役社長	田中 幸治
東京	-④-0046	ナイス(株)	代表取締役社長	平田 信一郎
東京	-④-0049	(株)東合板商会	代表取締役	東司 薫
東京S	-④-0003	(株)オーシカ	代表取締役社長	堀口 和秀
神奈川	-④-0001	(株)三栄社	代表取締役	高橋 誠
中部日本	-④-0008	(株)ヤマガタヤ	代表取締役	吉田 達弘
中部日本	-④-0009	(株)木と	代表取締役	前川 秋紀
中部日本	-④-0010	(株)太閣	代表取締役社長	西川 正孝
中部日本	-④-0011	(株)亀田合板	代表取締役	亀田 晃典
関西	-④-0027	(株)ハリマック	代表取締役	湯浅 利弘
関西	-④-0028	(株)イナバ	代表取締役	稻葉 能宏
関西	-④-0029	(株)イズミ	代表取締役	兒玉 延
関西	-④-0030	井田商事(株)	代表取締役	宮本 博信
関西	-④-0031	(株)大善ペニヤ商会	代表取締役	安田 昌良
関西	-④-0033	(株)山王	代表取締役	岡田 康司
関西	-④-0035	(株)丸産業	代表取締役	丸 敏幸
関西	-④-0036	(株)クトクマーケティング	代表取締役	村石 建治
関西	-④-0038	奥西ペニヤ(株)	代表取締役	奥西 正英
関西	-④-0039	集建産業(株)	代表取締役	坂口 明子
中国	-④-0002	(株)ウッティワールドのさき	代表取締役	野崎 健太郎
中国	-②-0059	明和建材(株)	代表取締役	黒田 総司
九州	-④-0009	(株)マルヒラ	代表取締役	平澤 正幸
九州	-④-0010	(株)近藤木材店	代表取締役	近藤 真一郎
九州	-②-0051	(株)トーソー	代表取締役	赤塚 雄二
九州	-0117	(株)MK	代表取締役	宮本 充二

### 木材サミット2018

木材利用促進の動向に係る情報交換と情報共有を目的に2014年に発足した木材サミット連絡会。発会から5年目を迎え、7月25日に東京都内の会場で「木材サミット2018」が開催されました。木材関係の産学27団体の一つである日合商からは足立建一郎理事長と金井誠事務局長が出席し、①森林環境税についての林野庁の講演、②総合的課題、③その他の課題が報告されました。日合商は、合法伐採木材等に関する法律を巡る動向について「施行5年後の見直しに向けて」と、団体独自の動向や新しい課題等については「働き方改革、物流改革」に関する報告を行いました。

なお、今までお世話をなった大建工業(株)による事務局は、世話を次回よりの変更を検討することになりました。

『木材サミット連絡会ホームページ』は、  
[http://www.geocities.jp/mokuzai\\_summit/](http://www.geocities.jp/mokuzai_summit/)

